

釜石市議会議員を紹介します

任期満了に伴う釜石市議会議員選挙は、9月1日に告示され、現職12人、元職1人、新人5人の計18人が立候補しました。釜石市議会が定める18人の議員定数を超える立候補は無く、無投票での当選が決まりました。任期は9月11日から令和5年9月10日までです。

9月17日に行われた釜石市議会9月臨時会で、議長に木村琳藏議員、副議長に菊池秀明議員を選出しました。

※右上から左下へ議長、副議長、五十音順。写真の下に、氏名(敬称略)、年齢、党派、現職・元職・新人の別、住所(町名)を記載し、写真の左に議員のコメントを掲載
 ※写真は9月に撮影



当選した18人は、9月9日に釜石市選挙管理委員会の神林知明委員長から当選証書を付与されました

<p>世界中の貨物が行き交う釜石港を目指しコンテナターミナル機能強化を図り取扱量を倍増させます。</p>  <p>ひらの ひろゆき 平野 弘之 (72) 無所属・現 大平町</p>	<p>子供達の将来の選択肢となり得る街づくり、子供が大きな夢を語る事が出来る街づくりをしよう。</p>  <p>のだ ただゆき 野田 忠幸 (67) 無所属・新 野田町</p>	<p>現場主義の精神を大切に、多くの市民と接点を持ち考えを聞き、市政に反映できるように取り組む。</p>  <p>ちば さかえ 千葉 榮 (66) 無所属・現 甲子町</p>	<p>子育て環境ナンパーワンを目指します。子どもの遊び場整備、子ども医療費の負担減を実現します。</p>  <p>いそぎ しょうた 磯崎 翔太 (30) 無所属・新 浜町</p>	<p>未来に向けて希望の持てる釜石発展のために、責任と緊張感を持って、誠心誠意、全力で努める。</p>  <p>きくち ひであき 菊池 秀明 (72) 無所属・現 甲子町</p>	<p>復興完遂。人口減少社会に対応した政策・魅力ある・活力あふれる安全・安心なまちづくりの推進。</p>  <p>きむら りんぞう 木村 琳藏 (71) 無所属・現 唐丹町</p>	
			副 議 長		議 長	
<p>市民の皆様の声にしっかりと耳を傾けながら、女性の視点・生活者の目線を大切に働いて参ります。</p>  <p>ほそだ こうこ 細田 孝子 (56) 公明党・現 甲子町</p>	<p>喫緊の課題、議会改革を成し遂げる。市民との意見交換会等昔を思い出して井戸端会議的な交流会で</p>  <p>ふるかわ よしあき 古川 愛明 (72) 無所属・現 鵜住居町</p>	<p>子どもの均等割なくし国保税引き下げ。給食費に半額助成を。被災者の医療費介護利用料の免除継続</p>  <p>ふかさわ あきこ 深澤 秋子 (62) 日本共産党・新 中妻町</p>	<p>釜石には市民の憩いの場の温浴施設は無く、私はこの設備の早期実現を目指し努力します。</p>  <p>かわしま あきし 川嶋 昭司 (77) 無所属・新 中妻町</p>	<p>震災支援の思いで釜石に赴任して6年。復興に向けて粉骨砕身の努力をされる市民みなさまと共に。</p>  <p>おおばやし まさひで 大林 正英 (55) 無所属・現 甲子町</p>	<p>海に浜に賑いの声、大漁のかけ声が響き、子供も高齢者も一緒に手を取り、一緒に笑える町にしたい。</p>  <p>えんどう こうとく 遠藤 幸徳 (71) 無所属・現 唐丹町</p>	
<p>議会の監視機能と政策形成機能を高めて行く必要がある。復興事業完了とRWC後が正念場となる。</p>  <p>やまざき ちようえい 山崎 長栄 (72) 公明党・現 片岸町</p>	<p>市財政の健全化・福祉の充実・雇用の促進・誘致に向け豊かな行政経験と人脈を活かして取り組む。</p>  <p>みずの あきとし 水野 昭利 (77) 無所属・現 中妻町</p>	<p>安心して暮らせる「希望のまち釜石」を実現するため、真面目にひたむきに働いてまいります。</p>  <p>みうら かずやす 三浦 一泰 (52) 無所属・新 小川町</p>	<p>住民による二元代表制を大切にし歴史・伝統・地の利等を活かし、老・壮・青・子が一体のまちへ。</p>  <p>たかはし しょういち 高橋 松一 (77) 無所属・元 浜町</p>	<p>RWC終了後、復興完遂後「わがまち釜石をどういうまちにして行くか」を全力で取り組む。</p>  <p>ささき よしあき 佐々木義昭 (67) 無所属・現 只越町</p>	<p>無投票当選に甘んじることなく一期目の経験を活かして、市政の発展に努めます。</p>  <p>ささき しょういち 佐々木 聡 (51) 無所属・現 甲子町</p>	